

製品ご利用のお客様

株式会社 マイクロネット  
住所: 茨城県神栖市堀割 3-8-11  
TEL: 0299-90-1733

## USB アクティベータ認証方式と Windows Update に関する注意

平素は弊社 INtime 関連製品をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。弊社製品 USB アクティベータを利用したランタイム再配布システム環境において Windows Update 適用後、ライセンス認証不正となる現象が見つかりました。現象に関するご報告をするとともに、対象のお客様にご注意いただきたくご連絡を差し上げます。

### 現象

#### **Windows Update 後にランタイム再配布システムのライセンス認証が失敗し、リアルタイムカーネル起動ができなくなります**

本症状の発生は Windows 10 Update 20H2 にて見つかりました。この他のセキュリティパッチ配布や不具合修正配布等、定常的な更新によりライセンス情報が消去される症状は確認されていませんが、Windows Update 処理内容は把握できないため Windows Update 全般に対する注意が必要と考えられます。

### 対象

以下の二つの条件にどちらも当てはまるお客様:

- 1) USB アクティベータ認証方式利用のお客様※
- 2) インターネット接続および Windows Update 有効の環境でシステムご利用のお客様

※ dongle キー認証方式は対象外です

### 回避方法

#### **ランタイム再配布システムにおける Windows Update 機能の無効化を行ってください**



「Windows Update 無効化設定」には Windows Update による影響と機能無効化方法について説明されています。

<https://www.mnc.co.jp/INTime/pdf/TDI-DisableWindowsUpdate.pdf>

### 復旧方法

USB アクティベータによるアクティブ化後に Windows Update を実施しライセンス情報が消去された場合、ライセンス復旧依頼による復旧、再アクティブ化が必要です。

### その他

- 1) ランタイム再配布システム構築時、USB アクティベータによるアクティブ化前に Windows Update を実施し、アクティブ化後、Windows Update 機能を無効化してください。
- 2) ハードウェア dongle 方式では現象は発生しません。

以上